学校番号	４０５

令和５年度　芸術　［音楽］

教科	芸術	科目	音楽Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「MOUSAⅠ」　（教育芸術社）						
副教材等	高校生のための　新・楽典ワーク　（ドレミ楽譜出版社）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・「歌うこと（合唱も含む）」「楽器（ギター）を演奏すること」「音楽のしくみを知ること」「音楽を聴くこと」の４つの分野を年間通して学習します。
・学習の到達点は、授業で配布、回収するワークシート、副読本の提出内容や実技テストで評価します。
・音楽の学習は繰り返し練習することで身につきます。授業中に集中して取り組み、自信をもって表現できるようになることで達成感が得られます。こうした経験が音楽を愛する心、生きていく力になると考えています。
・実技テストは、授業中に受講生の前で演奏する発表会の形式で行えることを目標とします。

２　学習の到達目標

音楽の幅広い活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育てるとともに、演奏技術の基礎を養い、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、音楽文化についての理解を深める。
a:音程・リズムを正しく演奏できること。歌唱は大きな声で歌い、歌詞を覚え、意味、歌詞とフレーズ、強弱との関わりを理解し、表現できることを目標とする。器楽に関しては、正しい姿勢、奏法で、音が鮮明に出ることを目標とする。
b:知識・技能を元に自分なりの演奏ができて、その表現が相手に訴えかけるものになることを目標とする。
c:授業を真面目に取り組み、積極的に演奏しようとする態度を養うとともに仲間との教え合い等を通してともに音楽をする楽しさ、生涯にわたって音楽を愛好する心情を育てる。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・姿勢や身体の使い方、発声法、奏法、音楽の様々な要素（音色・リズム・速度・テクスチュア・強弱・形式・構成など）の技能を身につけるとともに、各音楽の要素は関連しあって形作られていることを受け入れる。	・強弱やフレーズ、メロディーの流れ、リズム、楽語などの作曲者の注釈や歌詞の意味などを理解した上でどのように表現するか自ら考えて、表現できる。また、その表現の音楽性が豊かである。 ・様々な音楽を聴き、それぞれの音楽の良さを理解し、表現できる。また、演奏者の意図や表現の違いから自らの演奏に活かそうとする。	・音や音楽、音楽文化との関わり、主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
１学期	イメージを持って豊かな声で歌い上げよう	歌唱 「校歌」「負けないで」「ふるさと」「翼をください」「ひまわりの約束」「o sole mio」	a:表現したいことを伝えるための歌唱の技法を身につけている。 b:歌詞の内容と、音楽を形づくっている要素の働きを感じて、表現を工夫している。 c:歌詞の内容と、音楽を形作っている要素との関わりに興味・関心を持ち、主体的に取り組んでいる。	実技テスト ワークシート	実技テスト ワークシート	実技テスト 振り返りシート 観察
	ギターの基礎を身につけよう	器楽(ギター) 「123弦の奏法」 「ハナミズキ」「ミッキーマウスマーチ」 「喜びの歌」	a:正しい奏法を意識し、表現したいことを伝えるための技能を身につけている。 b:曲想を活かして、主体的に表現を工夫している。 c:ギターの基礎的な奏法の特徴に関心を持ち、演奏に主体的に取り組んでいる。	実技テスト ワークシート	実技テスト ワークシート	実技テスト 振り返りシート 観察
	音楽のしくみを知る１	楽典 「五線・音部記号・拍子記号・調号・臨時記号」	a:読譜の基礎となる楽典の諸知識を身につけている。 b：他の単元で習った知識を活かし、自ら読譜に活用しているか。 c：楽典の諸知識に関心を持ち、学習に主体的に取り組んでいる。	ワークシート 確認テスト	観察	ワークシート 観察

2学期	言葉のリズムを感じ取って歌う	歌唱 「若者のすべて」 「Lemon」 「野ばら(シューベルト)」	a:ドイツ語の読み方音程やリズム、速度、強弱と歌詞の内容を理解している。 b:ドイツ語の発音やイントネーション、メロディーとの関連、音楽の諸要素を理解し、表現している。表現も豊かである。 c: 歌うことに楽しんでいる。歌詞の内容と音楽を形作っている要素の関連を積極的に感じ取り、伝えようとしている。	実技テスト ワークシート	実技テスト ワークシート	実技テスト 振り返りシート 観察
	アンサンブルを楽しむ	合唱「Story」 グループ演奏(歌のアンサンブル) 選択曲から1曲選んで演奏する	a:リズムを理解し、音の強弱、リズム、休符を正しく理解して演奏できているか。 b:メロディー、リズムの特徴を理解し、音の強弱や音質、強弱、休符(音のない部分)を感じ取って演奏できる。その表現が豊かである。 c:歌うことを楽しんでいる。メロディーやリズム、音の強弱、音のない部分にも興味を持ち、積極的に参加している。	実技テスト ワークシート	実技テスト ワークシート	実技テスト 振り返りシート 観察
	ギターのレパートリーを増やそう	器楽(ギター) 「456弦の練習」 「いつも何度でも より」 「チェリー より」 「カントリーロード より」	a:正しい奏法を意識し、表現したいことを伝えるための技能を身につけている。 b:曲想や音色意識し、それを活かして、主体的に表現を工夫している。 c:ギターの基礎的な奏法の特徴に関心を持ち、演奏に主体的に取り組んでいる。	実技テスト ワークシート	実技テスト ワークシート	実技テスト 振り返りシート 観察
	音楽の基礎を身につける2	楽典 「反復記号・音符と休符・拍子とリズム」	a:読譜の基礎となる楽典の諸知識を身につけている。 b：他の単元で習った知識を活かし、自ら読譜に活用しているか。 c：楽典の諸知識に関心を持ち、学習に主体的に取り組んでいる。	ワークシート 確認テスト	観察	ワークシート 観察

	文楽に親しむ	鑑賞 文楽「人形浄瑠璃」 「桂川連理柵」から「帯屋の段（抜粋）」	a：音楽を形作っている要素を知覚、感受しながら我が国や郷土の伝統音楽の特徴を理解しその音楽と人形芝居との関連、物語の普遍性を感じとるとともに、他の古典芸能との関係性にも興味を持っているか。 b：我が国や郷土の伝統音楽の特徴を理解し、それらの価値を考えることを通して、文楽に対する理解を深め、良さや美しさを創造的に味わって聴いている。 c：我が国や郷土の伝統音楽の種類とそれぞれの特徴に関心を持ち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。	ワークシート	ワークシート	ワークシート 観察
3学期	美しい日本語で歌おう	歌唱 「花」「故郷」「夏の思い出」「虫の声」「冬景色」	a:表現したいことを伝えるための歌唱の技法を身につけている。 b:歌詞の内容と、音楽を形作っている要素の働きを感じて、言葉のイメージを大切にし、表現を工夫している。また表現が豊かである。 c:歌詞の内容と、音楽を形作っている要素との関わりに興味・関心を持って、積極的に取り組んでいる。	実技ﾃｽﾄ ワークシート	実技ﾃｽﾄ ワークシート	実技ﾃｽﾄ 振り返りシート 観察
	アンサンブルを楽しもう	器楽（ギターアンサンブル） 「オブラディ・オブラダ」	a:各パートにふさわしい表現をするための技法を身につけている。 b:各パートにふさわしい表現を工夫し、他のパートの働きを感じ取ってアンサンブルをしている。また、表現力が高く、音楽性も豊か出る。 c:各パートの役割を理解し、ギターアンサンブルに興味・関心を持っているとともに、積極的に演奏し、合わせようとしている。	実技ﾃｽﾄ ワークシート	実技ﾃｽﾄ ワークシート	実技ﾃｽﾄ 振り返りシート 観察

	アジアの伝統音楽に親しむ	鑑賞 インドネシア　男声合唱「ケチャ」	a：音楽を形作っている要素を知覚、感受しながらケチャの特徴を理解しその音楽と芝居との関連、物語の普遍性を感じとるとともに、他のインドネシアの伝統音楽との関係性にも興味を持っているか。 b：アジアの伝統音楽の特徴を理解し、それらの価値を考えることを通して、ケチャに対する理解を深め、良さや美しさを創造的に味わって聴いている。 c：ケチャの特徴に関心を持ち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。	ワークシート	ワークシート	ワークシート 観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度